

## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月28日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 エージーピー

コード番号 9377 URL <http://www.agpgroup.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 杉本 学

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 金子 晋也

TEL 03-3747-1631

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,346	△2.7	48	△38.3	34	△45.0	16	68.7
23年3月期第1四半期	2,411	△11.2	78	△56.7	63	△61.8	9	△87.9

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 17百万円 (58.9%) 23年3月期第1四半期 10百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	1.16	—
23年3月期第1四半期	0.69	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	11,386	5,649	49.6	405.06		
23年3月期	12,154	5,757	47.4	412.81		

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 5,649百万円 23年3月期 5,757百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の配当につきましては、現時点では合理的に業績予想を算出することが困難であることから、期末日における配当予想額は未定とさせていただきます。

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の業績予想につきましては、原発事故の影響による航空需要の動向が当社業績に与える影響を見定めている最中であり、現時点では公表を控えさせていただきます。開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。なお、夏期の電力需給状況が当社業績に与える影響は軽微にとどまるものと思われま

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	13,950,000 株	23年3月期	13,950,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	1,857 株	23年3月期	1,857 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	13,948,143 株	23年3月期1Q	13,948,143 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災とそれに起因した原発事故の影響が続く中、生産活動の回復に伴い一部持ち直しの動きが見られるものの、依然として厳しい状況が続いています。

また、航空業界では、原発事故の影響による国内景気の低迷と訪日需要の減少で国内外航空会社の運休、減便や小型機への変更が実施されました。その後、航空旅客は徐々に回復しつつあるものの、原発事故の影響が未だ残っていることから、航空需要の本格的な回復には、なお時間がかかるものと思われま

す。このような中、当四半期の売上高は、動力事業では、羽田空港での新国際線地区供用開始による販売増があったものの、原発事故の影響などによる各航空会社の運休、減便や機材の小型化により、特に成田空港での国際線で大きく影響を受け、前年同期比 1 億 65 百万円 (12.7%) 減の 11 億 41 百万円となりました。整備事業では、関西空港における手荷物搬送設備の補修工事の受注等により、92 百万円 (10.6%) 増の 9 億 61 百万円となりました。付帯事業では、フードカートの販売増等により 8 百万円 (3.5%) 増の 2 億 44 百万円となりました。

以上により、売上高合計は 65 百万円 (2.7%) 減の 23 億 46 百万円となりました。

営業費用では、人材の効率的な運用等による人件費の減や、消耗品費をはじめとした管理可能経費の削減に努めたものの、羽田空港新国際線地区動力供給設備の減価償却費の負担増があったことから、35 百万円 (1.5%) の減にとどまり 22 億 98 百万円となりました。

この結果、営業利益は 29 百万円 (38.3%) 減の 48 百万円となり、経常利益は 28 百万円 (45.0%) 減の 34 百万円となりました。

当四半期純利益は、会計基準の変更に伴い前年同期に計上していた特別損失が大幅に減少し、6 百万円 (68.7%) 増の 16 百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度 (以下「前期」という) 末に比べて 5 億 30 百万円 (11.1%) 減の 42 億 46 百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が 3 億 85 百万円、仕掛品が 27 百万円、その他の流動資産が 98 百万円それぞれ減少したこと等によります。

固定資産は、前期末比 2 億 38 百万円 (3.2%) 減の 71 億 39 百万円となりました。これは、主に有形固定資産が 2 億 34 百万円減少したこと等によります。

この結果、総資産は、前期末に比べて 7 億 68 百万円 (6.3%) 減少して 113 億 86 百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、前期末に比べて 5 億 22 百万円 (28.0%) 減の 13 億 41 百万円となりました。これは、営業未払金が 1 億 74 百万円、未払法人税等が 86 百万円、その他の流動負債が 2 億 61 百万円それぞれ減少したことによります。

固定負債は、前期末比 1 億 37 百万円 (3.0%) 減の 43 億 95 百万円となりました。これは、長期借入金が 1 億 29 百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前期末に比べて 6 億 60 百万円 (10.3%) 減少して 57 億 36 百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前期末に比べて 1 億 8 百万円 (1.9%) 減少して 56 億 49 百万円となりました。これは、当四半期純利益および剰余金の配当を加減算した結果、利益剰余金が 1 億 9 百万円減少したこと等によります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績予想につきましては、原発事故の影響による航空需要の動向が当社業績に与える影響を見定めている最中であり、現時点では公表を控えさせていただき、開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

なお、夏期の電力需給状況が当社業績に与える影響は軽微にとどまるものと思われま

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,163,395	2,149,255
受取手形及び売掛金	1,519,832	1,134,596
有価証券	390,430	390,492
商品及び製品	51,765	33,020
仕掛品	81,804	53,970
原材料及び貯蔵品	220,986	235,602
その他	348,523	249,781
流動資産合計	4,776,738	4,246,718
固定資産		
有形固定資産		
構築物	8,663,831	8,663,831
減価償却累計額	△6,162,057	△6,269,081
構築物(純額)	2,501,774	2,394,750
機械及び装置	7,842,189	7,842,189
減価償却累計額	△5,749,150	△5,839,523
機械及び装置(純額)	2,093,039	2,002,665
その他	1,934,653	1,933,267
減価償却累計額	△1,027,116	△1,064,434
その他(純額)	907,537	868,832
土地	110,608	110,608
建設仮勘定	475,912	477,437
有形固定資産合計	6,088,871	5,854,293
無形固定資産		
その他	69,913	63,429
無形固定資産合計	69,913	63,429
投資その他の資産		
その他	1,228,013	1,230,921
貸倒引当金	△8,900	△8,900
投資その他の資産合計	1,219,113	1,222,021
固定資産合計	7,377,898	7,139,744
資産合計	12,154,636	11,386,462

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	498,443	323,695
未払法人税等	97,715	10,891
その他	1,267,934	1,006,690
流動負債合計	1,864,092	1,341,277
固定負債		
長期借入金	2,818,750	2,689,125
退職給付引当金	1,352,728	1,376,240
資産除去債務	31,901	31,988
その他	329,195	297,932
固定負債合計	4,532,574	4,395,286
負債合計	6,396,667	5,736,564
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,038,750	2,038,750
資本剰余金	114,700	114,700
利益剰余金	3,604,837	3,495,539
自己株式	△630	△630
株主資本合計	5,757,657	5,648,359
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	311	1,538
その他の包括利益累計額合計	311	1,538
純資産合計	5,757,968	5,649,898
負債純資産合計	12,154,636	11,386,462

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,411,996	2,346,665
売上原価	2,125,373	2,103,808
売上総利益	286,623	242,856
販売費及び一般管理費	208,569	194,678
営業利益	78,053	48,178
営業外収益		
受取配当金	80	434
保険事務手数料	369	352
為替差益	512	8
還付消費税等	—	838
その他	663	98
営業外収益合計	1,625	1,731
営業外費用		
支払利息	16,401	15,086
営業外費用合計	16,401	15,086
経常利益	63,278	34,823
特別損失		
固定資産除却損	144	30
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	20,235	—
その他	1,607	—
特別損失合計	21,987	30
税金等調整前四半期純利益	41,290	34,793
法人税、住民税及び事業税	5,479	6,956
法人税等調整額	26,184	11,600
法人税等合計	31,664	18,557
少数株主損益調整前四半期純利益	9,626	16,235
四半期純利益	9,626	16,235



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	9,626	16,235
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,362	1,227
その他の包括利益合計	1,362	1,227
四半期包括利益	10,989	17,462
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,989	17,462

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	動力事業	整備事業	付帯事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,306,856	869,217	235,921	2,411,996
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	4,084	4,084
計	1,306,856	869,217	240,006	2,416,080
セグメント利益	184,076	35,454	32,756	252,287

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	252,287
全社費用（注）	△174,233
四半期連結損益計算書の営業利益	78,053

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	動力事業	整備事業	付帯事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,141,264	961,336	244,064	2,346,665
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	1,769	1,769
計	1,141,264	961,336	245,834	2,348,435
セグメント利益	46,873	111,751	52,679	211,304

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	211,304
全社費用(注)	△163,125
四半期連結損益計算書の営業利益	48,178

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。